



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年1月31日

上場会社名 株式会社島精機製作所 上場取引所 東
コード番号 6222 URL <https://www.shimaseiki.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島 三博
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員IR責任者 (氏名) 南木 隆 (TEL) 073-471-0511
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	26,282	△2.1	758	—	1,198	—	985	—
2023年3月期第3四半期	26,847	19.3	△644	—	△405	—	△1,058	—

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 3,381百万円(72.5%) 2023年3月期第3四半期 1,960百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2024年3月期第3四半期	28	55	28	54
2023年3月期第3四半期	△30	66	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	103,755	85.9	89,147	85.9	85.9	85.9
2023年3月期	101,040	85.2	86,107	85.2	85.2	85.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 89,110百万円 2023年3月期 86,068百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2023年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00	—
2024年3月期	—	5.00	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	34,700	△8.4	250	—	750	—	750	—	21	73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	35,800,000株	2023年3月期	35,800,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	1,283,541株	2023年3月期	1,285,731株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	34,515,848株	2023年3月期3Q	34,514,545株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	11
受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済の動向は、わが国においては社会経済活動が一段と正常化に向かい、景気は緩やかな回復基調となりました。一方、ウクライナ情勢長期化による原材料・エネルギー価格高騰が続き、インフレ抑制に向けた欧米の金融引き締めや中国の不動産市場低迷にともなう景気減速など、世界経済は依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済情勢の中、当社グループは中期経営計画「Ever Onward 2023」に基づき、ホールゲーム横編機の拡販をはじめ、ソリューションビジネスの拡大などサステナブルなものの創りを支援する製品・サービスの提案活動を世界各地の顧客、業界に向けて展開しました。11月に中国上海で開催された国際繊維機械見本市「ITMA ASI A+C ITME 2022」では、6月に開催されたITMAミラノの出展コンセプト「Reborn」を継承し、ウルトラファインゲージの次世代ホールゲーム横編機のプロトタイプ機「SWG-XR 22L」をはじめ、成型編機「N.SIR123SP」などの最新機種を展示し、高レベルな製品開発力で生産効率向上やビジネスの高付加価値化を実現する製品・ソリューションを主力市場に向け発信いたしました。

当社のコア・ビジネスである横編機事業の状況について、アジア地域では、主要マーケットである中国香港市場において景気回復の遅れから内需向けの設備投資は低調であるものの、香港系の大手顧客による次世代型ホールゲーム横編機「SWG-XR」の新規投資や、東南アジアの生産拠点に向けた生産効率の高い「N.SVR」など主力機種種の販売が伸長しました。一方、先進国向けニット製品の生産拠点であるバングラデシュは下半期以降、政情の影響や外貨不足による信用状(L/C)開設の遅れを受けて設備投資が停滞しました。欧州地域のイタリア市場においては有名ブランドの自社商品開発の動きにともなう設備投資などによりホールゲーム横編機の販売が伸びましたが、横編機全体の売上高は減少しました。中東のトルコ市場においては、国内インフレやユーロ圏の景気減速に加え暖冬の影響によりファストファッションアパレルからの受注が低調となり、コンピュータ横編機は前期に比べ売上高が減少しました。国内市場では、生産性向上に資する設備投資や更新需要によりホールゲーム横編機を中心に売上が伸長しました。これらの結果、横編機事業全体の売上高は186億74百万円（前年同期比1.7%減）となりました。

デザインシステム関連事業においては、SDS-ONE APEXソフトウェアのサブスクリプションサービスである「APEXfiz」は欧米、国内アパレルブランドを中心にライセンス契約数が新規・更新ともに伸長しました。また自動裁断機「P-CAM」については国内を中心に販売が増加し、売上高は26億89百万円（前年同期比3.7%増）となりました。

手袋靴下編機事業は、売上高は1億62百万円（前年同期比77.9%減）と低調に推移しました。その他事業につきましては、売上高は47億55百万円（前年同期比5.3%増）となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間全体の売上高は262億82百万円（前年同期比2.1%減）となりました。利益面におきましては、売上総利益率の改善や販売費及び一般管理費の抑制により営業利益は7億58百万円（前年同期は営業損失6億44百万円）、経常利益11億98百万円（前年同期は経常損失4億5百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益9億85百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失10億58百万円）となり、各段階利益とも黒字となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、棚卸資産の増加などで前連結会計年度末に比べ27億15百万円増加し、1,037億55百万円となりました。負債合計は買掛金、長期未払金の減少などで前連結会計年度末に比べ3億24百万円減少し、146億7百万円となりました。また自己資本の額は、891億10百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて0.7ポイント上昇し85.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2023年5月10日に公表いたしました2024年3月期の通期（連結・個別）の業績予想数値を修正いたしました。詳細につきましては、本日公表の「特別利益の計上見込み及び業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,530	14,462
受取手形及び売掛金	43,560	43,112
商品及び製品	10,224	12,833
仕掛品	856	1,774
原材料及び貯蔵品	9,267	11,315
その他	1,282	1,424
貸倒引当金	△4,763	△4,459
流動資産合計	77,958	80,463
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,573	6,322
土地	6,402	6,407
その他（純額）	1,822	2,112
有形固定資産合計	14,797	14,842
無形固定資産		
	96	147
投資その他の資産		
投資有価証券	4,736	5,304
退職給付に係る資産	1,138	1,135
繰延税金資産	576	605
その他	3,725	3,302
貸倒引当金	△1,989	△2,046
投資その他の資産合計	8,187	8,301
固定資産合計	23,081	23,291
資産合計	101,040	103,755

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,245	1,979
電子記録債務	941	848
短期借入金	1,000	2,200
リース債務	767	693
未払法人税等	551	416
契約負債	1,850	1,691
賞与引当金	926	377
債務保証損失引当金	144	125
その他	2,345	2,451
流動負債合計	10,773	10,783
固定負債		
長期未払金	947	53
リース債務	1,130	832
繰延税金負債	577	686
退職給付に係る負債	1,217	1,967
その他	285	285
固定負債合計	4,158	3,824
負債合計	14,932	14,607
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,859	14,859
資本剰余金	23,423	23,422
利益剰余金	45,551	46,191
自己株式	△3,926	△3,918
株主資本合計	79,908	80,554
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	916	1,371
土地再評価差額金	33	33
為替換算調整勘定	5,371	7,966
退職給付に係る調整累計額	△161	△816
その他の包括利益累計額合計	6,159	8,555
新株予約権	19	16
非支配株主持分	19	21
純資産合計	86,107	89,147
負債純資産合計	101,040	103,755

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	26,847	26,282
売上原価	16,422	15,237
売上総利益	10,425	11,044
販売費及び一般管理費	11,069	10,285
営業利益又は営業損失(△)	△644	758
営業外収益		
受取利息	173	417
受取配当金	163	160
その他	270	345
営業外収益合計	607	923
営業外費用		
支払利息	21	14
為替差損	268	439
固定資産賃貸費用	28	27
貸倒引当金繰入額	34	—
その他	16	2
営業外費用合計	368	483
経常利益又は経常損失(△)	△405	1,198
特別損失		
投資有価証券償還損	13	—
関係会社株式評価損	236	—
特別損失合計	249	—
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△655	1,198
法人税、住民税及び事業税	367	199
法人税等調整額	34	12
法人税等合計	401	212
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,057	986
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,058	985

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,057	986
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	465	454
為替換算調整勘定	2,552	2,595
退職給付に係る調整額	0	△654
その他の包括利益合計	3,018	2,395
四半期包括利益	1,960	3,381
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,959	3,380
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

海外連結子会社は、税金費用について、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	横編機	デザイン システム 関連	手袋靴下 編機	計		
売上高						
一時点で移転される財	19,001	2,592	737	22,330	4,386	26,717
一定の期間にわたり移転 されるサービス	—	—	—	—	130	130
顧客との契約から生じる 収益	19,001	2,592	737	22,330	4,517	26,847
外部顧客への売上高	19,001	2,592	737	22,330	4,517	26,847
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	19,001	2,592	737	22,330	4,517	26,847
セグメント利益	2,927	580	79	3,588	779	4,368

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、編機・デザインシステム用部品事業、修理・保守事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	3,588
「その他」の区分の利益	779
全社費用(注)	△5,012
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△644

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	横編機	デザイン システム 関連	手袋靴下 編機	計		
売上高						
一時点で移転される財	18,674	2,689	162	21,526	4,551	26,077
一定の期間にわたり移転 されるサービス	—	—	—	—	204	204
顧客との契約から生じる 収益	18,674	2,689	162	21,526	4,755	26,282
外部顧客への売上高	18,674	2,689	162	21,526	4,755	26,282
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	18,674	2,689	162	21,526	4,755	26,282
セグメント利益又は 損失(△)	3,301	720	△3	4,018	1,197	5,215

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、編機・デザインシステム用部品事業、修理・保守事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	4,018
「その他」の区分の利益	1,197
全社費用(注)	△4,456
四半期連結損益計算書の営業利益	758

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

【関連情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	欧州	中東	アジア	その他	合計
5,229	7,746	2,276	9,381	2,212	26,847

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 「アジア」に属する地域は、東アジア、南アジア、東南アジア、中央アジアであります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	欧州	中東	アジア	その他	合計
5,255	6,151	1,803	11,754	1,317	26,282

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 「アジア」に属する地域は、東アジア、南アジア、東南アジア、中央アジアであります。

3. 補足情報

受注及び販売の状況

①受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。
(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高	前年同四半期 増減率	受注残高	前年同四半期 増減率
横編機	14,359	△34.1%	3,694	△56.1%
デザインシステム関連	2,450	△9.3%	410	△24.6%
手袋靴下編機	444	△25.0%	323	570.5%
合計	17,254	△31.2%	4,428	△50.8%

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。
(単位：百万円)

セグメントの名称	販売高	前年同四半期増減率
横編機	18,674	△1.7%
デザインシステム関連	2,689	3.7%
手袋靴下編機	162	△77.9%
その他	4,755	5.3%
合計	26,282	△2.1%

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。